|  |  |
| --- | --- |
| 所属プロジェクト | ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロボット」をハードウエアから開発する - |
| 担当教員名 | |  |  | | --- | --- | |  | 三上　貞芳・高橋　信行・鈴木　昭二 | |
| 氏名 | 小山内　駿輔 |
| 学籍番号 | 1018199 |
| クラス | K |
| 配属時における学習目標は何でしたか．(複数回答可) | 複数のメンバーで行う共同作業; 発表（含むポスターの作成）方法; 報告書作成方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作業を楽しく行う方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の解決方法 |
| 上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください． |  |
| 上記の目標達成のために，どのようなことを行いましたか．（自由記述200文字以上） | 上記の目標達成のために、仲間同士、先生方とのコミュニケーションに力を入れることで、メンバーや先生に意見を募ったり、相談をしながら共同作業を行い、楽しみながら真剣に成果物を作成できるよう尽力した。また、効率的に課題解決をするため、時間を無駄にせず、積極的に学習に時間を割くように努めた。また、部品やパーツを触りながらどの部品がどの機構に生かせるか、どんな挙動になりそうかなどを考察し、よりよい制作に繋げられるよう努めた。 |
| 前期の活動を終えて，学習目標は変化しましたか？ 現時点（７月末）における学習目標を選択してください．(複数回答可) | 複数のメンバーで行う共同作業; 発表（含むポスターの作成）方法; 報告書作成方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作業を楽しく行う方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の解決方法 |
| 上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください． |  |
| （9の質問で学習目標が変化した学生） 学習目標が変わった理由は何ですか？（200文字以上） |  |
| 後期，学習目標の達成のために，どのようなことを行う必要があると考えますか．(200文字以上) | 後期はさらに自発的な学習を進めることにより、より専門的な知識と経験を身に着け、土台となる基礎的な知識、そこからさらにステップアップできるような知見を得て、これからの自身の成長につなげていきたいと思う。また、より専門的な会話を増やして、周りの人たちから多くの知見を得たいと思う。あとは、積極的に協力し合い、課題を互いに手を差し伸べあいながら解決し、より質の高い成果物、提出物が作れるようになりたいと考える。 |
| 前期の活動を振り返って，活動全体の印象や感想を書いてください．（自由記述200文字以上 | 前期の活動は全体的にみると良く進んでいたと考える。オンライン授業という全く未知な状況にありながらも、各々が積極的にコミュニケーションをとり、与えられた課題や作業を手探りながら解決に向けて尽力していたと考える。しかし、やはり、対面の時よりはコミュニケーションがうまくいかず、理解に齟齬が生まれたり、学校でできた作業が出来なくなり、作業効率が落ちている部分も見受けられたと考える。そのため、後期では学校に出て作業が出来ればもっと良いとも感じた。 |